

次期校務支援システムについて

2024年7月

前橋市教育委員会 学校教育課 情報教育推進係

I 保護者等連絡システム「すぐーる」の利用状況

● 主な利用内容

- メッセージ配信
(学校だより・通知等)
- 交通指導員等への連絡
- 欠席・遅刻届
- アンケート調査
- 連絡帳 (プールカード)
- 欠席者等への個別連絡



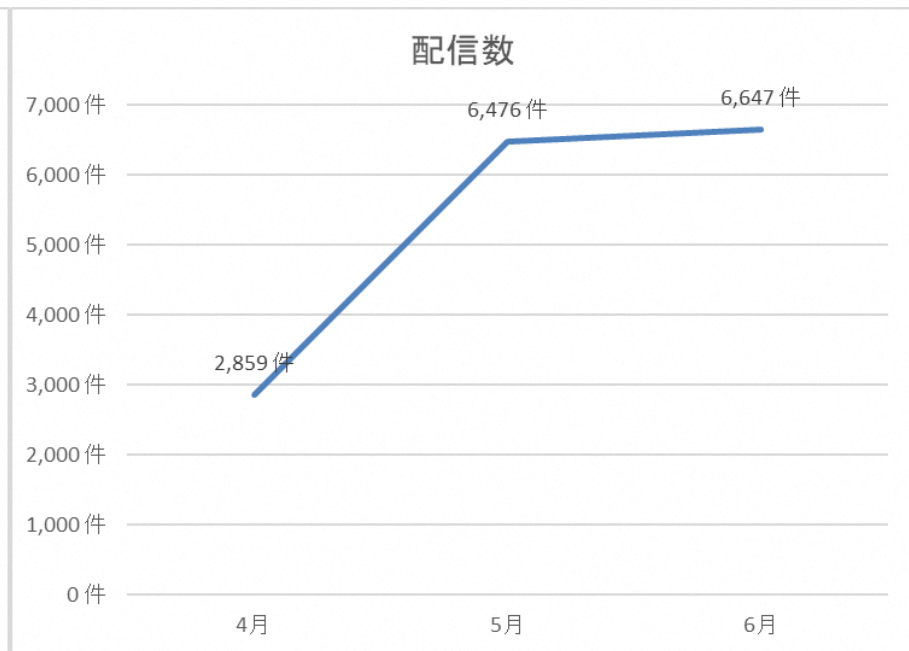
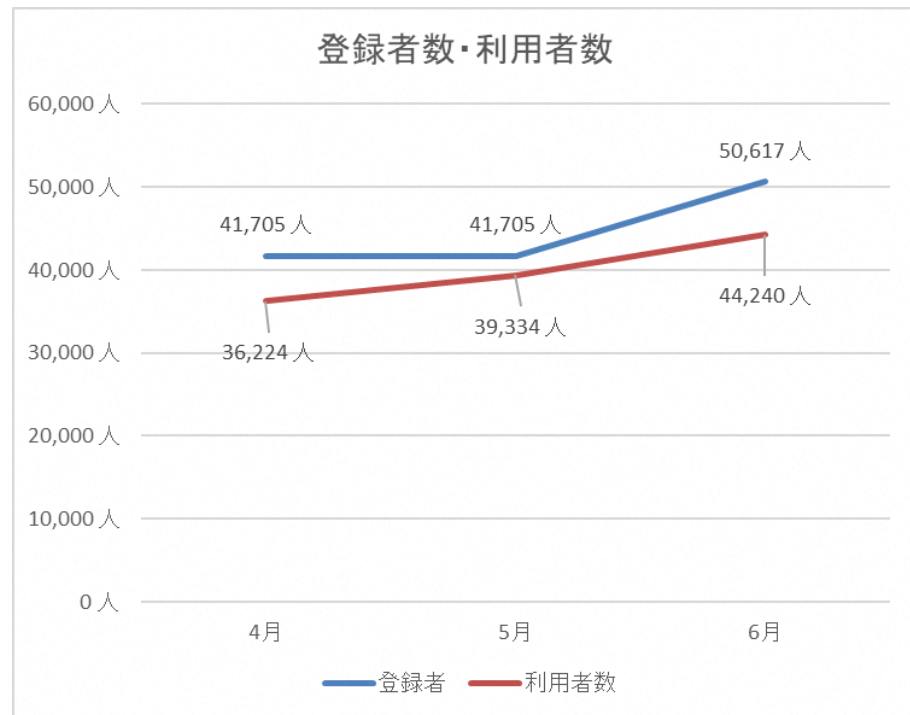
● 登録者・利用者数とメッセージの配信数

利用者：児童生徒数の約2倍

1校園の1日平均配信数

8件

学校園から 1日4.3件
教育委員会から 1日3.6件



「すぐーる」導入の成果

すぐーる導入前

すぐーる導入後

GIGAスクール端末を使っていたときの課題

すぐーるを導入すると

教育委員会

保護者に一斉配信できない

保護者に一斉配信が可能



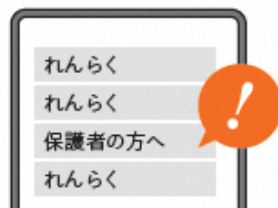
保護者

アカウントの管理が非効率

情報を受け取りやすい

子どもと共有アカウントで
情報が埋もれやすい

兄弟はアカウントを
切り替えて使用



「すぐる」導入の成果

- プリントの印刷・配布の手間が不要に



配布物1件の
印刷・配布など

17.5分 ※1

1日あたり

2時間 ※2

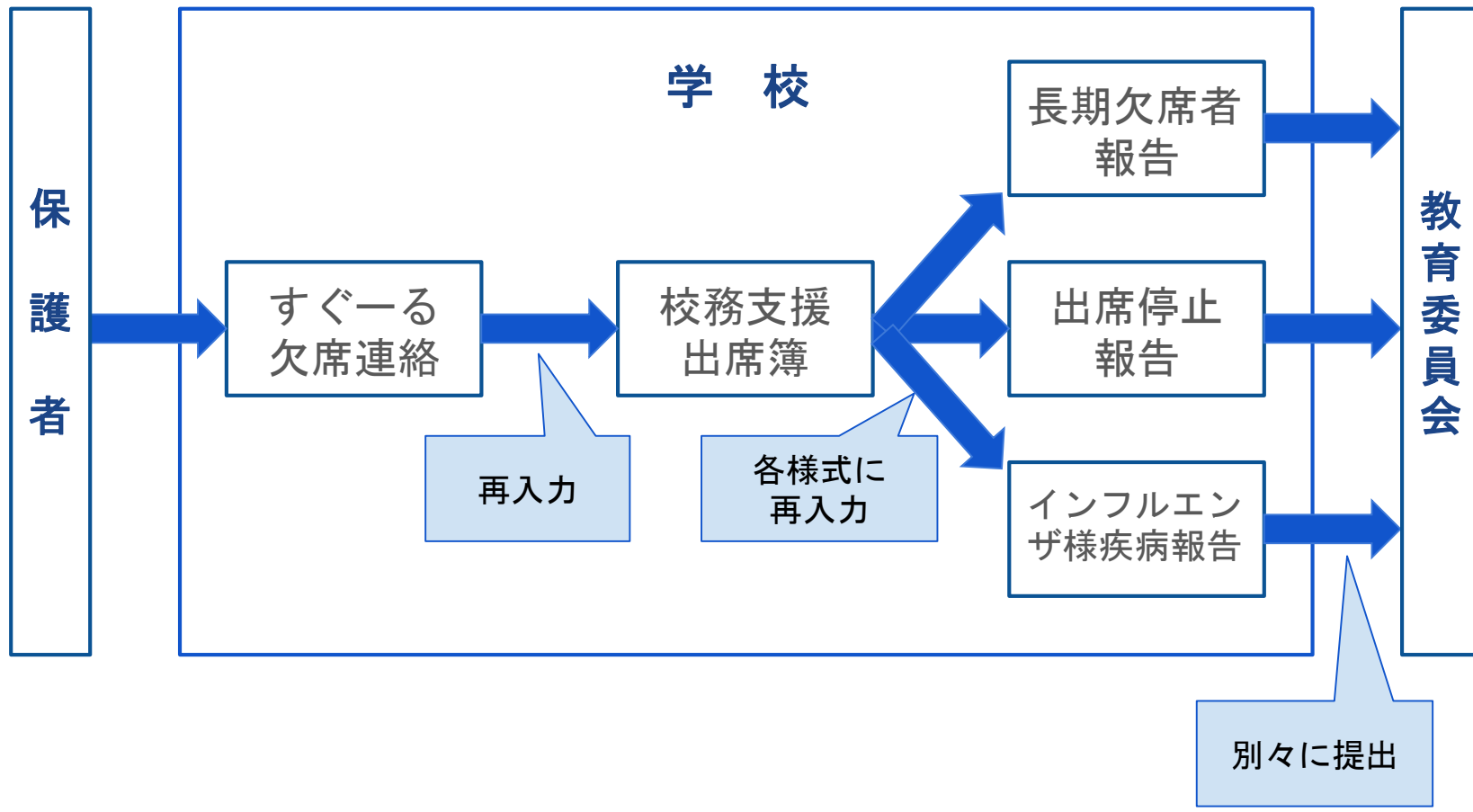
削減！

※1 前橋市立桃川小学校 児童数410人（令和5年5月時点）

※2 上記時間をもとにした試算結果

課 題

- 保護者がすぐーるに入力した欠席届をデータとして活用できない



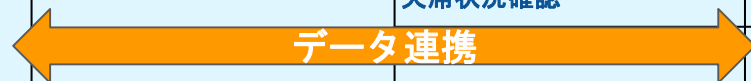
Ⅱ 校務のデジタル化と教育DX

- 次世代校務支援システムの導入と運用

現行校務支援システム	次世代校務支援システム
学籍管理	年間指導計画・週案・時数集計
出欠管理	体力テスト
成績管理	学校徴収金管理
進路管理	勤怠管理
学校日誌	 グループウェア
予定表	アカウント管理
時数管理	ダッシュボード
保健管理	
データ連携不可（再入力必要）	データ連携可（再入力不要）

● アクセス制御型ネットワークによる教育データの連携と利活用

学校	児童生徒	保護者	教育委員会
校務支援システム	学習支援システム	保護者連絡システム	行政系システム
学籍管理		家庭調査票	学齢簿
		緊急連絡先調査票	児童生徒数調査
出欠管理 学校日誌		欠席届	長期欠席者報告
		欠席状況確認	インフルエンザ様疾患報告
			出席停止報告
成績管理	AIドリル	学習履歴表示	
	児童採点システム・CBT	成績カード	
	学習履歴・成績表示	通知表	
進路関係	キャリアパスポート	進路希望調査	進路実績報告
予定表	学校行事予定	学校行事予定	学校行事予定集計
週案・時数管理	時間表	週の予定表	授業時数管理
保健管理	身体測定結果	身体測定結果	健康診断統計
		健康診断結果	
		治癒勧告	
		アレルギー調査	アレルギー報告
心の健康	心の健康観察	心の健康観察結果	問題行動等調査
	生活アンケート		生活アンケート実施報告
	個別相談	個別相談	個別支援



● ダッシュボードによる教育データの見える化



日々の家庭学習時間と活用アプリ

※ 日々の家庭学習時間と活用アプリは、児童の家庭学習状況を把握するための取り組みです。

実施状況：実施済み 50%、未実施 50%

授業別ICT利活用

※ 授業別ICT利活用は、授業中のICT利用状況を把握するための取り組みです。

実施状況：実施済み 50%、未実施 50%

課題配布数

※ 課題配布数は、授業中の課題配布状況を把握するための取り組みです。

実施状況：実施済み 50%、未実施 50%

協働学習の取り組み状況

※ 協働学習の取り組み状況は、授業中の協働学習状況を把握するための取り組みです。

実施状況：実施済み 50%、未実施 50%

授業理解度

※ 授業理解度は、授業中の理解度を把握するための取り組みです。

実施状況：実施済み 50%、未実施 50%

学びに向かう力

※ 学びに向かう力は、授業中の学びに向かう力を把握するための取り組みです。

実施状況：実施済み 50%、未実施 50%



Ⅲ 予想される成果

教育DX：教育データの利活用と校務ワークフロー・授業改善

- 校務の時間削減による働き方改革
 - おたよりや通知等の印刷・配布に要する時間の削減
 - 欠席届、家庭調査票、児童生徒名簿、学習支援システム等への多重入力への削減
 - 教育委員会への各種報告書の作成・提出に要する時間の削減
- 個別最適な学習の実現
 - 学習履歴やテストの自動採点と集計・分析
 - ダッシュボードによる児童生徒・学級・学校の学習状況の見える化
 - 教師のクラウド活用→良さを体感→授業での活用
- 迅速・組織的な対応
 - 欠席状況や保健室の利用状況の共有
 - 生活ノートや心の健康観察の記録の見える化
 - ダッシュボードによる要支援児童生徒の抽出・表示と、校内・教育委員会との共有による組織的対応
- 保護者との情報共有と利便性の向上
 - スマホからの欠席届や各種調査票への入力と通知等の確認
 - 子供の健康状態や学習状況の理解
 - 緊急時の即時連絡

Ⅳ 今後の課題と計画

- 目的：校務のデジタル化を起点とした教育DXの実現

【今年度の課題と計画】

- データ連携が必要な情報の確定とダッシュボードの検討
- コミュニケーション機能の設計とプラットフォームの検討
- 報告書等のデジタルによる提出・集計の様式や手順の検討
- 必要な要件を満たす校務支援システムや自動採点システム等の選定
- 前橋市情報セキュリティポリシー 重要性分類の見直し
- 既存の校務支援システムから移行するデータの特定と方法の検討
- 教職員・教育委員会職員への研修と支援計画の作成
- 保護者・児童生徒への周知と個人情報取扱の確認の通知文・手順書の作成
- PDCAによる運用・改善のサイクルを回し、自走するための計画の作成